

副市長レビュー（春）調書

1 部局名 (課名)	消防局 (情報指令課)	
2 協議事項 (案件名)	消防指令センターの更新計画について	
3 背景・現状	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防指令センターでは、情報通信技術を活用し構築されたシステム（以下、「指令管制システム」という。）を活用し、市内全域の 119 番通報の受付など指令業務を担っている。 ・ 指令管制システムは、24 時間 365 日安定して稼働させる必要がある。 ・ 平成 24 年 3 月の運用開始以来、すでに 5 年が経過している。 ・ 中間更新について、情報政策課と調整を実施している。 	
4 検討経過・課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 指令管制システムを構成する機器の修理対応部品は、製造停止から一定期間は確保されているが、在庫が枯渇すると修理が困難となり運用停止となる。 	
5-1 方向性の提案	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 30 年度 中間更新を行い、システムの延命を図る。 ・ 平成 34 年度 システムの全体更新を行い、消防指令センターの機能の維持を図る。 	
5-2 論点 方向性の決定 に向け議論 する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防指令センターの定期更新の必要性について ・ 更新に関する情報政策課との連携について ・ 平成 32 年から平成 37 年までを移行期間として予定されている 119 番中継回線の光回線化（IP 化）への対応について 	
6 結果	<input type="checkbox"/> 提案どおり進める <input type="checkbox"/> サマーレビューで審議 <input checked="" type="checkbox"/> 提案内容を一部見直して進める <input type="checkbox"/> 再度、調査研究等を行い検討 <input type="checkbox"/> その他	具体的内容
		<ul style="list-style-type: none"> ➤ 中間更新については、提案どおりとし、現システムを前提に情報政策課と調整し、予算査定で議論すること。 ➤ 全体更新については、時間をかけて再度調査研究を行い検討する。
7 その他		